

特定非営利活動法人

緩和ケア支援センターコミュニティ

NPO



はなだより

06



CONTENTS

平成 29 年度本部だより

音楽療法

事業所だより

利用者様作品集

2017

May

ご挨拶

昨年、当法人の事業所を開設して 10 周年を迎えることができました。これもひとえに、皆様の温かいご支援の賜物と心より深く感謝申し上げます。

ここに至るまで様々な苦労もあり、決して楽な 10 年間ではありませんでした。当法人の理念のもと、職員一人一人の絶え間ない努力と、支援して下さった皆様の心温かいお力添えで今日があると思っております。

11 月 6 日、開設当初よりお力添え頂いた関係者の皆様にも参加頂き、職員と共にささやかですが、記念して感謝の集いを開催いたしました。その際、10 年勤務者の功労に対しての表彰もおこなうことができ、嬉しく思いました。また、仮認定 NPO 取得のため、28 年度中に 200 名の寄付者を集めなければなりませんでした。皆様の温かいご協力のおかげで、昨年末にはその目標を達成することが出来ました。有難うございました。28 年度の決算が終って、認定 NPO 取得のための手続きを進めていきます。厳しい審査がありますが、当 NPO 法人が社会的にも認めて頂けるように頑張りたいと思っています。

年々、高齢者だけでなく、在宅医療や介護、福祉など私たちを取り巻く社会環境も厳しさを増しています。そのような中で、利用者様、ご家族から頂く感謝の言葉や、励ましの言葉が私たちにとって力強い支えとなっています。

これからも利用者様への温かいケア、地域づくりのお手伝いに職員一丸となって取り組んでまいりますので、今後とも、皆様のご支援よろしくお願い申し上げます。

感謝をこめて
理事長 平野頼子



法人・事業所の歩み

- 平成 18 年 4 月 訪問看護ステーションはな 開設
- 平成 18 年 5 月 小規模多機能型居宅介護 三丁目の花や 開設
- 平成 19 年 9 月 居宅介護支援事業所 ケアプランセンターはな 開設
- 平成 22 年 5 月 小規模通所介護 デイサービスこの花 開設
(平成 28 年 4 月 地域密着型通所介護に移行)
- 平成 23 年 4 月 訪問看護ステーションあかり 開設
(平成 26 年 12 月 閉設)
- 平成 27 年 8 月 仮認定 NPO 法人として仮認定取得



非営利活動

- ・福岡県との共同事業（在宅ホスピス啓発事業）
- ・災害支援のための職員派遣（東日本大震災、熊本地震）
- ・地域交流の活動支援（ひまわりさんさん広場 等）
- ・介護や在宅医療に係る人材育成や研修受け入れ



音楽療法のお話

今回は音楽療法のことを知っていただくために、音楽療法のお話を載せていただくことになりました、音楽療法士の野田です。

現在は「この花」「三丁目の花や」で毎月2回、音楽療法をしています



音楽療法士って知っていますか？

現在、日本音楽療法学会認定の音楽療法士は全国で約 3,000 人います。他にも様々な団体で資格認定を行っていますが、日本音楽療法学会では、療法士としての課程・単位取得後、筆記の1次試験、実技と面接の2次試験を受け合格者は日本音楽療法学会の音楽療法士として認定されます。音楽療法士は、医療、福祉、教育など様々な場所で活躍しています。



音楽療法とは

これまでの人生経験の中で、このような経験はありませんか？
音楽を聴いて士気を高めるアスリート、悲しい時に寄り添ってくれた音楽、みんなで一緒に歌った時の一体感、懐かしい曲を聴きながら昔の自分を思い出す…等々。

このように音楽には人の生理的、心理的、社会的、認知的な状態に作用する力があるのです。
音楽療法の時間では、主に『歌唱活動』と『楽器活動』を行います。しかし、目的は「歌が上手になること」や「楽器が演奏できること」ではありません。この場合の目的は「脳の活性化」「記憶力の向上」「精神の安定」「ストレスの緩和」「運動機能の維持・向上」となります。

音楽療法は、個人や集団など形態も様々です。例えば集団音楽療法では、楽器活動でみんなで楽器を使って演奏をします。使用楽器は、太鼓、鳴子、鈴、ベルなど一般的なものから、ツリーチャイム、レインスティック、ジャンベ、トーンチャイムなど珍しい楽器もあります。みんなでタイミングを合わせて楽器を鳴らすという動作は脳の活性化につながります。また繰り返し行う動作には失われた運動機能に関わる脳の回路を修復する効果があるそうです。みんなで一つになれる一体感や達成感を味わうことができます。リハビリをしながら楽しさや成果を感じることができるのではないのでしょうか。

対象者は、乳幼児から高齢者まで幅広く、健常の人から重度の障がいのある人までと様々です。
介護をする人、施設のスタッフなども音楽療法と一緒に参加した後は、みんな晴れやかな表情になります。自分自身の楽しさや爽快感も考えられますが、利用者さんのいつもと違う姿や楽しんでいる姿に嬉しさや安心感を感じることができるでしょう。

少しでもホッとする時間を提供できるように心がけながら、私も音楽の時間を楽しんでいます。





地域密着型通所介護

デイサービス この花



平成 28 年度の後半期もたくさんの活動をご利用者の皆様と共に行いました。普段の様子をほんの一部ですが見て頂ければ、どのようにお過ごしになられているかが伝わるとおもいます。今回、写真は外出時だけでなく、室内活動のご様子も掲載しております。

趣味活動では男性には囲碁や将棋、女性には園芸、調理お手伝いや洗濯物の片付け等、気候が良い時には近所へのお散歩、お買い物やお食事などの外出も普段から行っています。

また障害やご病気が重たい方でも楽しんで参加して頂ける取り組みを行い、日常生活が活気あるものになるように支援させて頂いています。

これからも利用者の皆さんや地域の方々が安心して利用して頂けるように、明るく、楽しく、元気なデイサービスこの花を目指して頑張っていきますので、応援お願い致します♪



スタッフ紹介コーナー



井本 麻里

介護福祉士

熊本から福岡に嫁いで 5 年、この花で働き始めても 5 年が経ちました。デイサービスで働くことには慣れましたが、未だに福岡の街を運転するのにドキドキします。皆さんの笑顔に助けられ、今まで頑張ってくることが出来ました。

これからも仕事に子育てに頑張りたいと思いますので、皆さんお願いします。

デイサービスこの花 の一日

皆さんもよくご存じのデイサービス。デイサービスの正式な名称は「通所介護」と言います。利用者が可能な限り、自宅で自立した日常生活を送ることが出来るように、心身機能の維持向上、閉じこもりなどの孤立感の解消、ご家族様の介護負担の軽減などを目的としています。その他、生活機能向上のための機能訓練や食事、排せつ、入浴などの日常生活上の支援を送迎を含め、日帰りですべて頂いています。

ここではデイサービスこの花で皆様が一日をどのようにお過ごしになられているかを簡単に説明させていただきます。

車椅子対応の送迎車で伺います。



8:30～10:00 頃 ご自宅迎え

10:00～12:00

バイタル測定・整容・生活動作訓練（洗濯物片付け、調理お手伝い等）・レクリエーション・趣味活動・健康体操

10:00～12:00

入浴・個別機能訓練

12:00～13:00

昼食・口腔ケア・服薬お手伝い・生活動作訓練（台拭き、食器拭き等）

13:00～14:00

休憩時間

食事は利用者様、スタッフ全員で一緒に頂きます。



14:00～15:00

ティータイム・健康体操

15:00～16:00

おやつ・趣味活動・レクリエーション

14:00～16:00

入浴・個別機能訓練

16:00～18:00 頃 ご自宅送り

ぼくも、この花に通ってます。ゆるーりと眠って過ごしてます。



（癒し犬のごんちゃん）

午後からも皆さんと一緒に運動やレクリエーションを行います。



この他、デイサービスこの花では家族様のご都合に合わせて、利用時間の延長サービスなども行っており、独居の方には自宅内で荷物準備のお手伝いや夕食サービスなども提供しています。また、季節に応じた外出支援やクリスマス会などの屋内行事、趣味活動、レクリエーションなども行っています。利用者様のご要望や生活環境に合わせて、様々な支援をさせて頂いております。



訪問看護ステーション はな

やわらかな春風に心華やぐ季節を迎えご多忙のことと存じますが、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。昨年12月に当事業所内で管理者が変わりましたことと共に、スタッフの入れ替わりもありましたので、紹介と挨拶を致します。



事務 1名

スタッフの面々。

個性を活かし、協調性を大事に！
看護師 7名 作業療法士 1名



管理者
備前 庸子



副管理者
田中 秀子



H28年9月入職
佐藤 弥生



H29年3月入職
甲斐 里香

いつまでやれるか、わかりませんが初心忘れず、自然体でやっていきたいと思えます。応援してください。

看護の基本となる“思いやり”を忘れずに、皆様と関わっていききたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します

“はな”に仲間入りしてやっと半年（まだまだ半年）経ちました。皆様に元気をもらって、これから頑張っていきます。よろしくお願いします。

“はな”に仲間入りさせていただきました。お一人お一人との出逢いを大切に頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いします。

安心して住み慣れた自宅での生活ができるように、他の職種と連携し努めています。今回3軒の方にご協力頂き、私たち訪問看護がどのようなことをしているかご紹介致します。



42歳元小学校教諭。29歳で病気になり、少しずつ自分では身体を動かせなくなっていき、現在いろんな方の手を借りての生活をされています。秋の福岡市障害者スポーツ大会で2年連続優勝し、金メダルをもらい『3連覇したい』『2020年の東京パラリンピックにでたい』と意欲的。また通所先のご協力があり、詩集を4冊完成している。昨年末頃から絵を書くことにも挑戦し、震える手で思うように書けないことの方が多いようなのですが、『絵を描くことは好きやけん全然苦にならん』と笑顔が多い方です。



昨年夏頃までは手引きで歩いておられた100歳女性。息子さん夫婦や娘さんたち家族は、『お母さんは元々病院嫌いだったから、住み慣れた自宅で最期まで看たい』という思いがあり、家族で支えあいながら介護されていて、ご本人様はとても穏やかに過ごされています。私たちはベッドの上で身体を拭いたり、髪の毛を洗ったりのケア全般や家族が安心して介護できるようお手伝いしています。

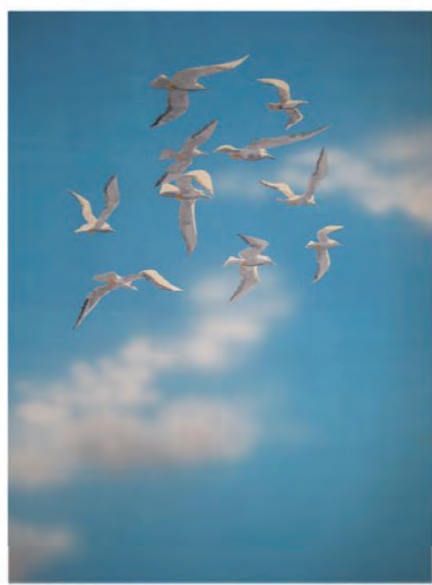
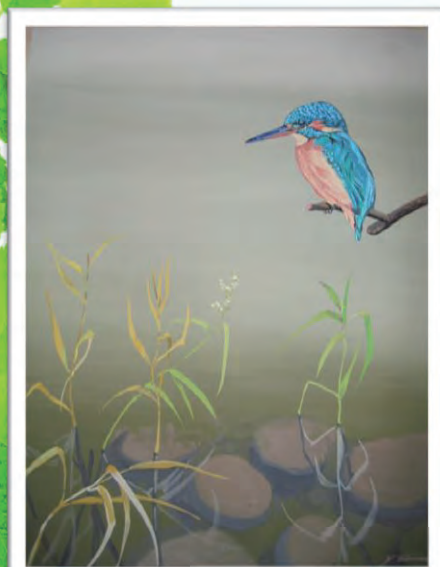


87歳の書道・クラシック・水墨画そして食べることが大好きな方です。幾度かの危険な状態を乗り越え、今は24時間高カロリー点滴をしながら生活されています。全く食べられない状態からペースト状のものなら食べられるようになりました。私たちは毎日訪問して点滴の管理、入浴の介助を行ない、生活をサポートしています。

これが“24時間高カロリーの点滴”です。“お母さんが持ち運びをしやすいように”と、娘さんがキャリーを工夫されたものを愛用されています。



ご利用者様作品集



徳丸 良久様の水彩画

30～40 年前に室見川に毎日通い観察し、ご自宅にて描かれたそうです。



デ ヲ-ビスこの花
立体貼り絵
今年の干支の酉。
3月のひなまつり。



訪問看護ステーションはな
ご利用者様の書



三丁目の花や 題：一心行の大桜

手拭のペーパーに絵具で色付けし、乾燥させたものをちぎって貼り付けています





小規模多機能型居宅介護

三丁目の花や 一日に密着！！

小規模多機能型居宅介護

三丁目の花や

とは、どんなところ？

24時間365日

「通い」「訪問」「泊まり」の
サービスを組み合わせて、柔軟に、
住み慣れた自宅や地域で暮らしていける
環境がここにはあります。



通い

お迎え9時～11時
自宅から歩いて来られる方や
送迎に行く方
多種多様です

帰宅



おかえり15時～
ご家族がお迎えに来られたり
病院受診のための送迎など

おやつ

誕生日の方のお祝い
おやつレクで日々違
ったものが提供され
ます

体操・レクリエーション

みんなで輪になってストレッチ
棒サッカーや風船パレー
盛り上がっています ♪♪



昼食

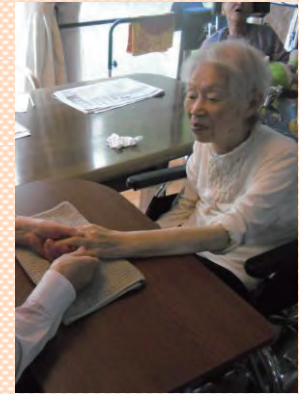
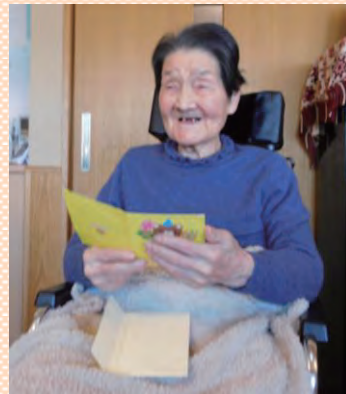
専門の調理スタッフが
利用者様の食事形態に合わせて作っています



訪問

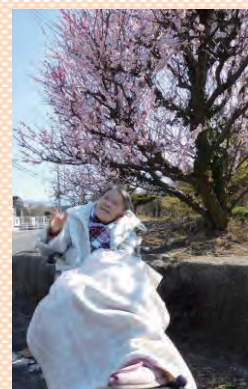
ご自宅に伺います
近所の方が様子を
見に来られた日は、
花やで話せないようなあんなことやこ
んなことを…笑
〈主に安否確認や服薬管理、その方に
あった生活のお手伝いをしています〉





とっても素敵な いい花 咲いています





認知症であってなくても

安心して暮らせる

まちづくりを目指します

●今回のほなだよりでは、最新平成29年の写真から、あまり人目に出て来なかった写真を私の好みでセレクトしました。

三月末で「三丁目の花や」が移転して早くも二年が過ぎました。法人開設十周年記念が催されたのがまだ記憶に新しく感じます。過ぎてしまった年を数えるのはあつという間のようで、たくさんのはあつと別れがこの場所のでめぐってきた。介護の知識もなにもなかった私も7年目を迎えます。日頃から代表に口すっぱく言われます。

あなたはもっと勉強しなさい。失敗をたくさんしてきたから得たものがあり、良き先輩、後輩がいたから人生の苦難も、乗り越えることが出来ました。利用者様やご家族とも素晴らしい縁をいただいて支えられています。

小規模多機能型居宅介護 好きです。

介護福祉士 坂本 s

本年度も、「三丁目の花や」は沢山の笑顔（を）を咲かせながら、地域の方々と共に明るい社会を築いてまいります。

どうぞ温かい目で応援してください。

職員一同

寄付金のお願い

当法人は平成27年8月17日に仮認定NPO法人として仮認定されました。

認定NPO法人を取得するためには、年間に3,000円以上の寄付者を100名以上集めなければなりません。

認定NPO法人取得のため、是非、皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

振込先 ・ゆうちょ銀行 01710-3-140222

・福岡銀行 姪浜支店 普通 2068911

□座名 特定非営利活動法人 緩和ケア支援センターコミュニティ理事長 平野 頼子

□本部 特定非営利活動（NPO）法人 緩和ケア支援センターコミュニティ

TEL 092-834-6741 FAX 092-894-5580

E-mail info@kanwa-care URL <http://www.kanwa-care.jp>

〒819-0052 福岡県福岡市西区下山門2丁目9番6号



☐訪問看護事業 訪問看護ステーションはな

TEL 092-834-6538

FAX 092-894-5580

事業所番号 4061190395

□居宅介護支援事業所 ケアプランセンターはな

TEL 092-834-6548

FAX 092-894-5580

事業所番号 4071201869

□地域密着型通所介護

TEL 092-834-6748

FAX 092-894-5580

事業所番号 4071202222



□小規模多機能型居宅介護 三丁目の花や

TEL 092-805-8313

FAX 092-805-8312

事業所番号 4091200024

E-mail sanntyoumenohanaya@kanwa-care

7819-0161

福岡県福岡市西区今宿東 2 丁目 2 番 10 号